

既存不適格調書

私は、下記の建築計画をしていますが、既存建築物の現況を調査しましたので報告いたします。
この調査書に記載の事項は事実に相違ありません。

(一財) 静岡県建築住宅まちづくりセンター
理事長 柳 敏幸 様

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日
建築主 住 所 静岡県〇〇市〇〇町1-1-1
氏 名 増 築 太 郎

1 既存建築物	①確認済証番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有り (平成〇〇年△△月△△日 第H〇〇確認建築静岡住ま 00000 号)	<input type="checkbox"/> 無し
	②検査済証番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有り (平成〇〇年△△月△△日 第H〇〇確済建築静岡住ま 00000 号)	<input type="checkbox"/> 無し
2 調査者	①資 格	(一級)建築士 (大臣)登録 第〇〇〇〇〇号	
	②氏 名	改 築 安 子	
	③建築士事務所名	(一級)建築士事務所 (静岡県) 知事登録 第〇〇〇〇〇号 〇〇△△建築設計事務所	
	④所在地	静岡県△△市△△町△-△-△	
	⑤電話番号	△△△-△△△-△△△△	
3 計画概要	①敷地位置	静岡県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	
	②現況主要用途	専用住宅	③ 予定建築物用途 専用住宅
	④工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 大規模の修繕 <input type="checkbox"/> 大規模の模様替え <input type="checkbox"/> 用途変更	
4 調査結果概要	①集団規定	<input type="checkbox"/> 適法 <input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格 既存不適格条項 法 56 条第 1 項第三号の北側斜線制限が不適格 (基準時:平成〇〇年)	
	②構造耐力関係規定	<input type="checkbox"/> 適法 <input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格 既存不適格条項 法 20 条に基づく令 38 条 3 項に規定する基礎の構造が不適合 (基準時:平成 12 年) 法 20 条に基づく令 46 条 4 項に規定する必要壁量が不足 (基準時:昭和 56 年) 法 20 条に基づく令 47 条に規定する継手又は仕口の構造方法が不適合 (基準時:平成 12 年)	
	③上記以外の規定	<input type="checkbox"/> 適法 <input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格 既存不適格条項 法 28 条に基づく令 20 条の 8 に規定する換気設備 (24 時間換気) が不足 (基準時:平成 14 年)	
	④増改築等の履歴	平成 10 年に、2 階納戸を便所に改修	
	⑤既存部分の劣化状況	目視等により調査した結果、構造耐力上支障となるような損傷、腐食その他の劣化の状況は認められません	